

【夫の倫理 / 妻の倫理】講話レジュメ

令和8年10月12日
東京都 湯島倫理法人会

深川倫理法人会 会長/法人レクチャラー
及川 祐介
深川倫理法人会 相談役
及川 陽子

1. 夫の倫理

『夫の倫理』の要諦（『純粹倫理入門』p.254）

1. 天職に向かって、ただまっしぐらに、わき目もふらずに努力する。
2. 妻には露ばかりも不平不満を思わず、妻あってのわが命と感謝の念を深める。
3. 家の中のことは、財産も、装飾も、応対も、交際も、教育も妻に一任し、深い信頼と共感の心で接する。
4. 妻の心中をよく聴いてあげる。
5. いらぬ差し出口をせず、妻のすることは自由に任せる。

2. 妻の倫理

『妻の倫理』の要諦（『純粹倫理入門』p.260）

1. 朗らかに明るく「ハイ！」とひと声、夫（あるいは家族）の言うことを喜んで受ける。
2. この世にかけがえのない夫を心から信頼し、どこまでもついていく決心をする。
3. 夫の仕事に手出し、口出しせず、その仕事を尊んで、内助の功を発揮する。
4. 子供よりもまず夫を第一にし、心から尽くす。
5. いつもほほえみを絶やさず、明るく美しく、聞き上手に夫に接する。
6. 家事を嫌わず、ズボラをせずに、家の中を常に整えて清潔にする。